

# 「平成30年度 看護師研修会」報告書

【期日】平成30年8月9日（木）

【会場】THE ZENITH

【主催】佐賀県保育会

【参加者数】113名

【内容】

・研修1 10:30～12:15

「園看護師のためのよくある子どもの病気・ケガ ますの対応」

講師 新谷 まさこ 氏（子育てと仕事.com 代表）

・研修2 13:00～16:00

「こんな時どうする！保育所看護師に期待される役割～事例検討を中心に～」

講師 春高 裕美 氏（九州女子大学 人間科学部 講師）



## 研修1

「園看護師のためのよくある子どもの病気・ケガ ますの対応」

講師 新谷 まさこ 氏（子育てと仕事.com 代表）

『子どもは「自分で治る力」を持っている、園看護師、保育者や保護者は最高の応援者！！』—子どもの治る力をどうやって膨らませていけるか？—



### 1. 体調不良の見分け方 3+1のチェック

食べる・寝る・遊ぶ+親・保育者→悩んだら時間と共にどう変化するかを見守る。

### 2. 子どもの体からのメッセージ

フィジカルアセスメント→身体に各種情報の収集と整理

見る・聞く・触れる

か：顔色 き：機嫌 く：食欲 け：元気 こ：呼吸

### 3. 基本の看護

①安静 ②水分補給 ③栄養補給（体・心）必要

### 4. ケガの応急手当

ケガ—傷→皮膚が開放

—打撲・捻る→皮膚は非開放

①体を安定させる

②心を安心させる

③技術で対応する

観察し、適切に応急手当てをする。

◎傷の手当は基本 ①洗う（30秒以上、石鹸を使用する）②止血③観察④処置

◎炎症反応の4つの兆候 ①赤くなる②痛くなる③膨れる④熱くなる

◎擦り傷→保護 切り傷・ぱっくり傷→密着・縫合をする

◎止血方法「押さえる」＝「冷やす」＋「圧迫」☆キーワードは密着させる。

→湿潤療法（水やばい菌の侵入を防ぐ）

◎頭を打った、落ちた

・すぐ泣いたら慌てなくても良い。

「心配な症状」

・返事ができない・けいれんやひきつけ・頭が痛い・繰り返し吐く・顔色が悪い

48時間の経過が必要で 保護者には必ず伝える・引き継ぐ。

## 5. 保育トラブルより

吐いた時 ①30分～1時間は飲まない・食べない

②スプーン1さじ程度で試す

③その後、5分以上吐かなければ50～100CC程度でこまめに飲ませる

トイレの回数時間間隔量 舌や肌の乾き 飲みたくない 顔色・冷感

→皮膚症状～写真や記録で変化が分かるようにする

⇒保護者に必ず引き継ぐ。

## 6. 食物アレルギー緊急時対応マニュアル（アナフィラキシーショック）

お腹が痛い→顔が赤くなる⇒動画の活用

A：施設内での役割分担

B：緊急性の判断と対応

C：エピペンの使い方

D：救急要請（119番通報ポイント）

E：心肺蘇生とAEDの手順

F：症状チェックシート

## 7. 知っていると安心！

小児救急電話相談（佐賀県）

＃8000（ダイヤル回線：0952-24-2200）19:00～翌朝8:00

## （報告）

看護からの大切な思いや、ケガのノウハウを奥深く考えさせてもらいました。

資格を持って、それぞれの仕事をしながら、より良い方法を考え、そして一緒に同じ方向を向いていけば、子どもや保護者の方に一層より良く伝わるはずだと思います。

## 研修 2

「こんな時どうする！ 保育所看護師に期待される役割～事例検討を中心に～」

講師 春高 裕美 氏 (九州女子大学 人間科学部 講師)



保育所看護師の役割＝教育指導助言と看護判断及び看護技術

- ・日本の乳児死亡率の低さは世界でトップクラス。保育所で死亡事故はあってはならない。
- ・核家族の問題として、母親は24時間営業のコンビニエンスストアを運営しているようなもの→深刻な「孤育て」の現状－ワンオペ育児と云われる。
- ・今どきのお母さん
  1. 赤ちゃんのおしっこの色は何色？
  2. 離乳食は二人羽織スタイル
  3. 1歳を過ぎても母乳しか飲ませていない
  4. 完璧主義のお母さん

保育所看護師の兼務内容

- ①全園児の家族歴・既往歴・予防接種歴・健診歴の把握
- ②持病を持つ園児の対応 (けいれん・感染症・低血糖類似症状)
- ③保健指導・健康教育
- ④園児の健康管理 (内科健診・歯科検診・尿検査・ぎょう虫)
- ⑤児童福祉施設という集団の疾病予防・衛生管理
- ⑥公的機関としての役割
- ⑦他施設・他専門機関との連携
- ⑧園児の発達・発育評価－発育面・発達面
- ⑨カウプ指数[ (体重 kg) ÷ (身長 m) × (身長 m) ]
- ⑨職員に対する知識の普及

事例検討しながら～

**フィジカルアセスメント能力**

- 食う・寝る・遊ぶ…3つともできていない時、即受診
- 2つができていない時、その日のうちに受診
- 1つができていない時、明日受診でも良いかな

◎下痢の時に何を食べるか。

- 水様便＝水分を中心に
- 泥状便＝ドロドロした物を
- 柔便＝柔らかい食べ物を食べる

◎アレルギーの看護

座席配置を考慮する。①アレルギーの程度 ②発達段階

◎アナフィラキシーは理論上、2回目に起こる。

### (報 告)

保育所看護師として、子ども達の成長を理解し、対応できる方法を学べた研修だった。  
愛着形成を楽しみ、病気やケガの確かな治癒力を信じ、ポイントを押さえながら対応して  
いきたい。

(文責：みのり保育園 池田 葉子)